

サンホセ日本人学校オンライン合同学習実施報告書

提携校：アグアスカリエンテス日本人学校

実践月日 6 月 16 日

報告者： 宮本豪

対象学年	教科	単元	合同学習形態
中 1 ・ 2	道徳	心に郷土を刻もう	間接

目的： 郷土の伝統を大切にし、先人への尊敬の念を深め、自らも郷土の発展に努めようとする態度を育てる

状況	・ 国や家庭の事情から自分の郷土に思い入れが少ない生徒がほとんどである ・ 普段から考え方に偏りがある生徒が多い
----	---



手立て	①教科書に登場する広島県宮島彫りに携わる職人とメールを通して関わりをもち、内容を身近に感じてもらう ②「探求の対話」を通して、自己や他者の考えを掘り下げ、根本から考え直す ③両校の考えを交流し、職人に思いを伝える
-----	---



結果	・ 職人と繋がることで具体的な資料提示などができ、より関心をもって活動に取り組むことができた ・ 友達の考えや問いに対して改めて自分の思いや感覚を見つめ直すことができた ・ 「他人ごと」であった郷土問題を「自分ごと」として捉えることができた ・ 郷土に強い関心を抱き、自分のこれからの結びつけることができた
----	--

「主体的・対話的で深い学び」の実現状況

※以下の項目を達成するための工夫ができたか

主体的な学び		対話的な学び		深い学び	
興味・関心を高める	○	子ども同士の対話の場の充実	◎	教科の見方・考え方を生	○
粘り強く取り組ませる	○	これまでの知識・理解だけでは説明できない状況づくり	○	かす	
見通しをもたせる				新たな問いや課題や考え	○
振り返りをさせる	○	授業における「問い」の焦点化		を創造させる	
		協力して解決する場面設定		考えを伝え合うことを通	○
		外部人材、先哲との対話設定	○	して概念を形成させる	

● 広川さんの話を聞いて、広川さんは本当に素敵ですすごい人だなと思いました。こんな自分と郷土を愛し、伝承ものを大切にしてきてすごいなと思いました。自分の郷土や国語は、昔から大切にされてきた物文化が詰まって、大切にされてきた意味がわかるので、今の私たちが深層・意味に気づいていないものは、少し残念ななりました。なので、もっとちゃんと自分の郷土を大切に思わなければいけない、と改めて考え直しました。そして、自分の郷土の文化であるものを長年仕事として続けていこうと決めたことと思います。広川さんの言葉の響きや思い出を大事にし、自分と広川さんの

[illegible]